2026年度 第6回（11月）北辰テスト対策 予想問題　解答・解説

英語

1　放送文

No.1

Mother: Yuto, what do you need for school?

Yuto: I need three notebooks.

Mother: Three? You bought one last week.

Yuto: Oh, that's right. Then two notebooks are enough. And I need a new pen, too.

Mother: How about an eraser?

Yuto: I still have one. OK, let's go.

Question: What will Yuto buy?

（訳）母：ユウト、学校に何が必要なの？／ユウト：ノートが3冊いるんだ。／母：3冊？先週1冊買ったでしょう。／ユウト：あ、そうだった。じゃあノートは2冊で足りる。それと新しいペンも1本いるよ。／母：消しゴムは？／ユウト：まだ1つあるよ。よし、行こう。
質問：ユウトは何を買いますか。

No.2

Lily: Daisuke, are you going to play tennis after school today?

Daisuke: I usually play tennis on Wednesdays, but our practice is canceled today because of the rain.

Lily: Then what are you going to do?

Daisuke: I'm going to go to the library and study for the math test. How about you, Lily?

Lily: I'm going to practice the piano at home.

Question: What is Daisuke going to do after school today?

（訳）リリー：ダイスケ、今日の放課後はテニスをするの？／ダイスケ：ふだんは水曜日にテニスをするけど、今日は雨で練習が中止なんだ。／リリー：じゃあ何をするの？／ダイスケ：図書館に行って数学のテストの勉強をするよ。リリーは？／リリー：わたしは家でピアノの練習をするわ。
質問：ダイスケは今日の放課後、何をするつもりですか。

No.3

Jack: Mai, it's ten o'clock now. When is the next bus to Midori Zoo?

Mai: Let's see. The next one is at ten ten.

Jack: Wait, Mai. Today is Saturday.

Mai: Oh, you're right. Then that bus doesn't come today.

Jack: It takes thirty minutes to get to the zoo, and we have to be there by eleven. The panda show starts at eleven.

Mai: OK. Let's take the next bus.

Question: Which bus will Mai and Jack take?

（訳）ジャック：マイ、今10時だよ。みどり動物園行きの次のバスはいつ？／マイ：ええと、次は10時10分ね。／ジャック：待って、マイ。今日は土曜日だよ。／マイ：あ、そうね。じゃあそのバスは今日は来ないわ。／ジャック：動物園までは30分かかって、11時までに着かないといけない。パンダのショーが11時に始まるんだ。／マイ：わかった。次のバスに乗りましょう。
質問：マイとジャックはどのバスに乗りますか。

No.4

Kana is going to sing alone at the chorus contest tomorrow. She is very nervous. Her friend Mike wants to say something nice to her.

Question: What will Mike say to Kana?

（訳）カナは明日の合唱コンクールで1人で歌う予定です。彼女はとても緊張しています。友だちのマイクは、彼女に何かよい言葉をかけたいと思っています。
質問：マイクはカナに何と言うでしょうか。

No.5

Lisa and Taku are listening to music in Lisa's room. Lisa says to Taku, "I really love this song." Taku loves the song, too.

Question: What will Taku say to Lisa?

（訳）リサとタクはリサの部屋で音楽を聞いています。リサはタクに「わたしはこの歌が本当に大好き」と言います。タクもその歌が大好きです。
質問：タクはリサに何と言うでしょうか。

No.6

Hello, everyone. I'm Ms. Green. I have some news about English Day. Every year, we have English Day on a Sunday in December. But this year, the city library is closed on Sundays in December, so English Day will be on Saturday, December 12. On that day, you can read English picture books to small children at the library. You can also play games with people from other countries who live in our city. If you want to join, please bring one picture book. It can be in English or in Japanese. Please tell me by Friday, November 27. I hope many of you will join us.

Question 1: When will English Day be held this year?

Question 2: What can students do on English Day?

Question 3: What does Ms. Green ask the students to do?

（訳）みなさん、こんにちは。グリーンです。イングリッシュ・デーについてお知らせがあります。毎年、イングリッシュ・デーは12月の日曜日に開いています。でも今年は、市の図書館が12月の日曜日は休館なので、イングリッシュ・デーは12月12日の土曜日になります。その日は、図書館で小さな子どもたちに英語の絵本を読んであげることができます。また、市に住んでいる外国の人たちとゲームをすることもできます。参加したい人は、絵本を1冊持ってきてください。英語の本でも日本語の本でもかまいません。11月27日の金曜日までにわたしに伝えてください。たくさんの人が参加してくれるとうれしいです。

No.7

Haruto: Hi, Olivia. How was your birthday party last Sunday?

Olivia: It was great! I invited ten friends, but two of them couldn't come because they had a club activity.

Haruto: That's too bad. What did you do at the party?

Olivia: We ate a big cake. My friends made it for me. It was delicious!

Haruto: Wow, that's nice.

Olivia: And one friend gave me a shogi set. But I don't know how to play it. Haruto, you play shogi, right?

Haruto: Yes. I'm in the shogi club.

Olivia: I want to learn it from you. Can you teach me?

Haruto: Sure. Let's play after school tomorrow.

Question 1: How many friends came to Olivia's birthday party?

Question 2: Who made the cake for Olivia?

Question 3: What does Olivia want to do?

（訳）ハルト：やあ、オリビア。この前の日曜日の誕生日パーティーはどうだった？／オリビア：すごくよかった！友だちを10人招待したけど、そのうち2人は部活があって来られなかったの。／ハルト：それは残念だね。パーティーでは何をしたの？／オリビア：大きなケーキを食べたわ。友だちがわたしのために作ってくれたの。とてもおいしかった！／ハルト：わあ、すてきだね。／オリビア：それに、友だちの1人が将棋のセットをくれたの。でも遊び方を知らなくて。ハルト、将棋をするよね？／ハルト：うん。将棋部に入っているよ。／オリビア：あなたから教わりたいな。教えてくれる？／ハルト：いいよ。明日の放課後にやろう。

1　No.1（2点）

イ

答え: イ

・Yuto は最初 "I need **three** notebooks." と言うが、母に「先週1冊買った」と言われて "Then **two** notebooks are enough." と言い直している。

・さらに "I need a new **pen**, too." とペンを1本加える。消しゴムは "I still have one."（まだ1つある）ので買わない。

・**ノート2冊＋ペン1本**のイ。最初に聞こえた three（エ）や、話題に出ただけの eraser（ウ）にひっかからないこと。

1　No.2（2点）

イ

答え: イ

・Daisuke は "I usually play tennis on Wednesdays, but our practice is **canceled** today" と言っているので、今日はテニスをしない（アは×）。

・続けて "I'm going to go to the **library** and study for the math test." と言っている。

・ピアノを練習するのは Lily（ウは×）。**be going to ～**（～するつもりだ）のあとの動詞を聞き取る。

1　No.3（2点）

ウ

答え: ウ

・今は **ten o'clock**（10時）。Mai は最初に平日の 10:10 を言うが、Jack が "Today is **Saturday**." と気づき、時刻表の「土曜・日曜」の列を見ることになる。

・土曜日の10時より後のバスは 10:25 と 10:55。動物園まで **thirty minutes**（30分）かかり、**by eleven**（11時までに）着く必要がある。

・10:25 なら 10:55 に着くので間に合う。10:55 では 11:25 着で間に合わない。よってウ。9:55 はもう出たあと。

1　No.4（2点）

ア

答え: ア

・Kana は明日1人で歌うので **very nervous**（とても緊張している）。Mike は "something nice"（何かよいこと）を言いたい。

・緊張している人を**励ます**決まり文句は **You can do it!**（きみならできるよ）。Good luck. / Don't worry. / Do your best. も同じ働き。

・イは悪い知らせを聞いたとき、ウはお礼を言われたとき、エは相手の提案に賛成するときの返事。

1　No.5（2点）

ア

答え: ア

・Lisa の "I really love this song." に対して、Taku も同じ気持ち（Taku loves the song, too.）。

・肯定の文に「ぼくも」と**同意**するときは **Me, too.**（I agree. も同じ働き）。

・イ Me, neither. は "I don't 〜." のような**否定**の文に「ぼくも〜ない」と答えるときに使う。ウはすすめられたとき、エは物を手わたすときの表現。

1　No.6 (1)（3点）

イ

答え: イ

・"Every year, we have English Day on a **Sunday** in December. **But** this year, ... English Day will be on **Saturday, December 12.**"

・「毎年は日曜日」→ But →「今年は土曜日」と変わるので、But のあとを聞く。

・ウの Friday, November 27 は「参加を伝えるしめ切り」の日付で、イベントの日ではない。

1　No.6 (2)（3点）

ア

答え: ア

・"On that day, you can **read English picture books to small children** at the library." と一致。

・もう1つできることは "play games with people from other countries who live in our city"（市に住む外国の人とゲームをする）で、外国に行くわけではない（イは×）。

・本を借りる話、歌を歌う話は出てこない。

1　No.6 (3)（3点）

イ

答え: イ

・"If you want to join, please **bring one picture book.** It can be in English or in Japanese." と一致。

・絵本は英語でも日本語でもよく、「書く」のではない（アは×）。

・しめ切りは "by **Friday, November 27**" なので、エ（12月12日まで）は×。

1　No.7 (1)（3点）

Eight（eight）

答え: Eight

・"I invited **ten** friends, but **two** of them couldn't come"。招待したのは10人だが、2人は来られなかったので、来たのは 10 − 2 ＝ **8人**。

・聞こえた数（ten・two）をそのまま書かず、計算すること。数字（8）ではなく **eight** とつづる。文の最初なので Eight と大文字で書くのが正しい（小文字も可）。

1　No.7 (2)（3点）

friends

答え: friends

・Olivia の "We ate a big cake. **My friends** made it for me." より。

・質問の答えの文では主語が Her（彼女の）になっているので、Her friends＝「彼女の友だち」。複数なので friends と s をつけること。

1　No.7 (3)（3点）

learn

答え: learn

・Olivia の "I want to **learn** it from you. Can you teach me?" より。it は shogi のこと。

・want to のあとなので動詞の原形 learn。from Haruto（ハルトから）とつながるのは learn（習う）。teach（教える）は Haruto がすることなので不可。

2　問1（4点）

twelve

答え: twelve

・日本語のメモ「あなたは**12週間**、日本に滞在すると聞きました」に対応。

・"you will stay in Japan for (twelve) weeks"。12 は **twelve**（つづりに注意：twelve の v、最後の e を落とさない）。

・12番目＝twelfth（序数）と混同しないこと。ここは「12週間」なので数そのもの。

・参考：11 eleven／12 twelve／13 thirteen／20 twenty。

2　問2（A）（3点）

ア（Tuesday）

答え: ア (Tuesday)

・日本語のメモ「学校に初めて来る日は11月24日（**火**）です」に対応。火曜日は **Tuesday**。

・**Thursday** は木曜日。メールの下の行に "On Thursday"（体育の授業の日）があるので、取りちがえないこと。

・**Tu**esday（火）と **Th**ursday（木）は、つづりの2文字目（u と h）で見分けるとよい。Wednesday は水曜日。

【日本語のメモ】と照らし合わせて選ぶ。

2　問2（B）（3点）

ウ（playing）

答え: ウ (playing)

・"we enjoy (playing) volleyball together"＝「いっしょにバレーボールを**するのを楽しむ**」。

・**enjoy のあとは動名詞（〜ing）**。enjoy to play とは言わない（エは×）。finish 〜ing／stop 〜ing も同じ形。

・play（原形）・played（過去形）は enjoy の直後に置けない。

・日本語のメモ「昼休みにみんなでバレーボールをして楽しんでいます」に対応。

2　問2（C）（3点）

ウ（because）

答え: ウ (because)

・日本語のメモ「木曜日は体育の授業がある**ので**、体操服を持ってきてください」。「〜ので」と**理由**を表すのは**because**。

・"please bring your gym clothes (because) we have a P.E. class"＝「体育の授業があるので、体操服を持ってきてください」。

・if は「もし〜なら」（そうなるか分からないこと）、after は「〜したあとで」で、「体育の授業のあとで持ってきて」となり、メモの「木曜日は体育の授業があるので」という**理由**の意味と合わない。but は「しかし」。体育の授業は木曜日に必ずあるので、if では意味が合わない。

2　問3（4点）

（解答例）Thank you for your message. Cookies from your country sound great! I am very happy because I can meet you soon. I can't wait to talk with you.

解答例: Thank you for your message. Cookies from your country sound great! I am very happy because I can meet you soon. I can't wait to talk with you.

訳: メッセージをありがとう。あなたの国のクッキー、楽しみです！もうすぐあなたに会えるので、とてもうれしいです。あなたと話すのが待ちきれません。

採点ポイント:

・語群（happy / wait / because）から1語以上使用

・1文目＝お礼（**Thank you for 〜.** の形が書きやすい。for のあとは名詞か動名詞。まだ起きていないことには使わない）

・2文目以降＝Chloe に会うことについての自分の気持ち（I'm happy because 〜. / I can't wait to 〜. / I'm looking forward to 〜ing. など）

・全体で2文以上

・文法・スペルの正確さ

3　問1（3点）

B

答え: B

・補う文: **He told us that he practiced drawing every day in New Zealand.**（彼は、ニュージーランドで毎日絵の練習をしていたと私たちに話してくれました）

・B の前は「美術の授業で Ethan が学校の絵をかき、とても美しかったのでみんなおどろいた」。その絵が上手な**わけ**として「毎日練習していた」と話すのが自然で、直後の「そのあと、多くのクラスメートが彼に話しかけた」にもつながる。

・A の前はくつの話で、絵の話はまだ出てこない。C の前は毎週メールを送り合う話で、絵の練習の話とはつながらない。

3　問2（4点）

2番目=イ（you）・4番目=ウ（off）

答え: 2番目 = イ (you), 4番目 = ウ (off)

・正しい語順: **can you take off your** → "Ethan, **can you take off your** shoes, please?"

・1: can (エ) / 2: you (イ) / 3: take (ア) / 4: off (ウ) / 5: your (オ)

・**Can you ～?**＝「～してくれますか」（依頼）。助動詞の疑問文は **助動詞＋主語＋動詞の原形** の順。文の最後の please? と「?」から疑問文だと分かる。

・**take off ～**＝「（くつ・服など）を脱ぐ」。反対は put on ～（身につける）。

・"take your shoes off" の語順もあるが、shoes が [　] の外にあるので、ここでは take off your の順になる。

・**訳**: Ethan、くつを脱いでくれる？

3　問3（3点）

イ（gave）

答え: イ (gave)

・"On his last day, Ethan (gave) me a picture of my family."

・On his last day（彼の最後の日に）は**過去**のできごと。give の過去形は **gave**（不規則動詞：give – gave – given）。

・given は過去分詞なので、have や be動詞がないと使えない。giving も be動詞が必要。give（原形）は主語 Ethan（3人称単数）の現在なら gives になり、時も合わない。

・**give 人 物**＝「人に物をあげる」。

3　問4（4点）

good at

答え: good at

・**be good at ～**＝「～が得意だ」。at は前置詞なので、あとに動詞を続けるときは**動名詞（～ing）**にする（drawing）。

・本文では、Ethan のかいた学校の絵が美しくてみんながおどろき、家族の絵もかいてくれた。絵が得意なことが分かる。

・反対は be not good at ～（～が苦手だ）。

・great at（be great at ～＝～がとても得意だ）も正解。

3　問5（4点）

ウ

答え: ウ

・第3段落 "he drew a picture of our school. Everyone was surprised because it was so beautiful." と一致。

・ア: "for two **weeks**"（2週間）なので不一致。

・イ: くつを脱ぐように言ったのは Ethan の母ではなく **Kota の母**（My mother）。

・エ: "**Next** summer, I'm going to visit him" なので、行くのはこれから。

4　問1（4点）

（ロンドンにいる）姉（妹）が寝る前にOliverにメッセージを書き、Oliverが朝起きたときにそれを読むこと。

答え例: 「(ロンドンにいる）姉（妹）が寝る前に Oliver にメッセージを書き、Oliver が（朝）起きたときにそれを読むこと。」

・下線部①の That は、直前の Oliver の発言 "She writes to me before she goes to bed, and I read her message when I get up." の**内容全体**を指す。

・**採点ポイント**: 「ロンドンにいる sister（姉・妹どちらで書いてもよい）が寝る前に書く」「Oliver が起きたときに読む」の2要素。

・日本の朝7時はロンドンの夜10時なので、sister の「寝る前」と Oliver の「起きたとき」が同じころになる。

・本文は my sister とだけ言っていて、姉か妹かは決まらない。「姉」「妹」のどちらで書いても正解。

4　問2（4点）

2番目=イ（always)・4番目=ア（me)

答え: 2番目 = イ (always), 4番目 = ア (me)

・正しい語順: **messages always make me happy** → "Her **messages always make me happy.**"

・1: messages (ウ) / 2: always (イ) / 3: make (オ) / 4: me (ア) / 5: happy (エ)

・**make A B**＝「A を B（の状態）にする」。make me happy＝「わたしを幸せにする」。A に人、B に様子を表す語（happy, sad, angry など）が入る。

・always（いつも）のような頻度を表す語は、ふつう一般動詞（make）の**前**に置く。

・**訳**: sister（姉・妹）からのメッセージは、いつもぼくを幸せな気持ちにしてくれます。

4　問3（3点）

ア

答え: ア

・1 の Oliver の発言 "I read her message when I get up." と一致。

・イ: sister（姉・妹）は **London** にいる（messages from my sister in London)。

・ウ: Sho が動画を見ていたのは "until **two** o'clock"（2時まで)。

・エ: "students **can't** use their phones during classes" なので不一致。

4　問4（3点）

ア（are going to)

答え: ア (are going to)

・"We (are going to) talk about a class rule for phones next Monday."＝「来週の月曜日に、スマートフォンのクラスのルールについて話し合う**予定です**」。

・**next Monday**（来週の月曜日）は未来。未来の予定は **be going to＋動詞の原形**（または will＋動詞の原形)。主語 We なので be動詞は are。

・イ were going to は過去の形。ウ will と going to はいっしょに使えない。エ are going だけでは、あとに動詞の原形 talk を続けられない（to が必要)。

4　問5（4点）

イ

答え: イ

・Yui の "Eighteen of the thirty students use their phones for more than three hours a day." に対して、Sho が "**I'm one of them.**"（ぼくもその1人だ）と言っている。them は「1日3時間より長くスマートフォンを使う18人」。

・ア: 30人のうち18人であり、全員ではない。

・ウ: ルールについて話し合うのは **next** Monday（これから）。

・エ: Oliver は "Let's think about it before Monday." と言っている。

4　問6（3点）

ア

答え: ア

・直後に Oliver が "**I think** it's a good rule." と**意見**を答えているので、意見・感想をたずねる **What do you think about 〜?**（〜についてどう思いますか）が入る。it はクラスで決めた新しいルール。

・イは来た方法、ウは帰る時期、エは2つのうちどちらが好きかをたずねる文で、"I think it's a good rule." という答えに合わない。

4　問7（4点）

take care

答え: take care

・2 の Sho の発言 "My mother says my eyes get tired because I use my phone in bed. She says I should be more careful with my eyes."（母は、ぼくがベッドでスマートフォンを使うから目がつかれると言う。もっと目に気をつけるべきだと言っている）より。

・**take care of 〜**＝「〜を大切にする、〜の世話をする」。"take care of his eyes"＝「目を大切にする」。

・Take care.（気をつけてね）という別れのあいさつも同じ語。

5　問1（3点）

ア

答え: ア

・第2段落 "My grandmother gave me a furoshiki with flowers on it when I entered junior high school." と一致。

・イ・エ: "At first, I didn't use it because I thought it was old-fashioned."（最初は古くさいと思って使わなかった）ので不一致。

・ウ: ふろしきは買ったのではなく、祖母に**もらった**もの。

5　問2（3点）

イ

答え: イ

・第4段落 "Now I use my furoshiki every day. I carry my lunch box in it." と一致。

・ア: "She **didn't** get a plastic bag at the store." なので不一致。

・ウ: Emily はふろしきを**自分の母親のために買った**（she bought one for her mother）。

・エ: 祖母は "we can use it **again and again**"（何度も使える）と言っている。

5　問3（6点）

（解答例）① I want to introduce origami. ② We can make many things like birds and flowers with only one piece of paper. Anyone can enjoy it without special tools, so I think people from other countries will like it.

解答例: ① I want to introduce origami. ② We can make many things like birds and flowers with only one piece of paper. Anyone can enjoy it without special tools, so I think people from other countries will like it.

訳: ① わたしは折り紙を紹介したいです。② 紙1枚だけで、鳥や花のようないろいろなものを作ることができます。特別な道具がなくてもだれでも楽しめるので、外国の人たちも気に入ってくれると思います。

採点ポイント:

・①は I want to introduce 〜. の形で、紹介したい日本の文化が1つ書かれている

・②は、それを紹介したい具体的な理由が2文以上（We can 〜. / 〜 is popular because 〜. / I think 〜. など）

・全体で3文以上

・文法・スペルの正確さ（日本語の語は origami, sushi, kendama のようにローマ字で書いてよい）